



学校だより

1月号

ふじのき

横浜市立藤の木小学校

校長 保科 桂子

令和8年1月9日

〒232-0061 横浜市区大岡四丁目10番1号 電話045-731-0606 FAX045-713-7916

学校教育目標

藤の学び合い 響き合い
一人一人を大切にしながら学び合う学校をめざします

あ
明けましておめでとうございます

校長 保科 桂子

あたらし 新 しい年がスタートしました。皆様に、ゆた 豊かな一年となりますようお祈り申し上げます。

2026年は「午年」です。午は馬のことです。馬は古くから人間の生活に密接に関わり、「速さ」「情熱」「自由」を象徴する存在として敬われてきました。午年は、エネルギーで前進する力に満ちた年とされます。この一年が藤の木小学校にとっても、力強く前進する一年になりますようにとの願いを強くしています。

ねんまつねんし 年末年始には、おほ 多くの年中行事があります。ことに、1月には伝統的な行事や文化にふれる機会が多いのではないのでしょうか。藤の木小学校の教育活動での伝統文化の学びの様子について一部をご紹介します。

かかくねん おう か ぞ たいかい おこな 各学年に応じて書き初め大会が行われます。フェルトペンで書く低学年、毛筆で書き初めをする中・高学年。新しい年の始めに、気持ちを落ち着け、一生懸命に書いている姿は清々しくもあります。ユネスコの無形文化遺産にも「書道」が候補となっていますが、大切にしたい日本の伝統文化だと思います。

きゅうしょく わしょく かずかず でんとうぶんか 給食でいただく和食の数々も、伝統文化のひとつといえます。ご飯を中心とした食事、和食ならではの取り方や食品など、学ぶところは多いです。

ねんせい こくご みらい こうげいひん がくしゅう さまざま にほん こうげいひん しら づく 4年生では、国語の「未来につなぐ工芸品」の学習で、様々な日本の工芸品について調べ、リーフレット作りに取り組みしました。自分が調べる工芸品の「みりよく」は何だろうと、一人ひとりが考えながら学習に取り組んでいました。また、12月には、6年生が久良岐能舞台での狂言を鑑賞する機会をいただきました。学校のすぐ近くに素晴らしい能舞台があり、子どもたちも実際に舞台に上がり貴重な体験ができました。

にほん く にほん ぶんか あ まえ み はんめん げんだい せいかつ ふる ぶんか 日本に暮らしていると日本の文化は当たり前に見えてしまいます。反面、現代の生活では、古くからの文化にふれる機会も少なくなっているのも事実です。小学校の学習として、「日本文化を学ぶ」ことの重要性を改めて感じます。

にほん でんとうき ぶんか ぎょうじ くに たいせつ 日本に伝統的な文化や行事があるように、それぞれの国にも大切にしていく行事や文化があります。違いはありますが、その国ならではの気持ちや思いを垣間見るように感じます。日常生活では感じにくい、昔ながらの習わしや伝統にふれたり、各家庭で話題にしてみたりする機会としてはいかがでしょうか。

